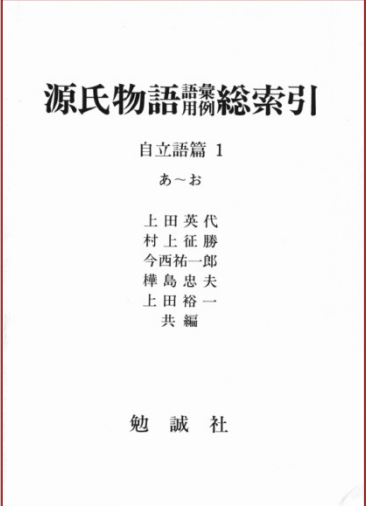


勉誠出版

日本古典文学


# 源氏物語語彙用例総索引

自立語篇 (全5巻) ※分売不可

 <p>源氏物語語彙総索引 自立語篇 1 あ～お 上田英代 村上征勝 今西祐一郎 榎島忠夫 上田裕一 共編 勉誠社</p>	著編者	上田 英代
	分野	日本文学
	学術・1アクセス	¥314,600(+税)
	学術・3アクセス	¥471,900(+税)
	底本発行年	1994年
	商品コード	1016114024
	<p>各方面からの要望に答え、源氏物語の全語彙(約38万語)について用例が検索できる索引が完成した。本索引は源氏物語の計量分析のために作成した品詞コード付本文データベースを用いて、前後10語程度の文脈つき索引(KWIC)として出力し、広く一般の利用に供するものである。底本は『源氏物語大成』(中央公論社刊)を用いたが、『日本古典文学大系』と『日本古典文学全集』の頁・行数も示す。今後の日本文化研究に不可欠の書。</p>	

# 紫式部日記語彙用例総索引

本編 + 付録セット (全5巻) ※分売不可

 <p>紫式部日記語彙総索引 今西祐一郎 上田英代 村上征勝 共編 勉誠社</p>	著編者	今西 祐一郎
	分野	日本文学
	学術・1アクセス	¥41,800(+税)
	学術・3アクセス	¥62,700(+税)
	底本発行年	1997年
	商品コード	1016376629
	<p>『紫式部日記』の研究は、『源氏物語』研究にとって欠くことのできない必須の分野である。本書は『紫式部日記』索引としては初めてのKWIC(文脈付き)索引であり、用例の検索を格段に容易ならしめた。『新日本古典文学大系』の頁数、行数を示した。底本には、原典に近いとされる黒川本を採用し、従来の索引の不備を補う。また付録として同様の形式で『紫式部集』索引、および逆引き表・数表を収録した。</p>	

書名	著編者	発行年	ISBN/ISSN	1アクセス	3アクセス	商品コード
<b>源氏物語講座 全10巻</b>						
日本の多くの文学作品の中で、『源氏物語』ほど長く広く読まれつづけているものはない。文芸、美術、音楽、演劇など多方面の分野にも深くかかわりをもっているばかりではなく、海外にまで喧伝され、評価されていることは稀有のことである。本講座は、あらゆる要望をみすために、『源氏物語』研究の方にも、古典文学愛好の方にも、その研究、鑑賞の基盤作りになるものである。						
(1) 源氏物語とは何か	今井 卓爾	1991	9784585020127	¥6,900	¥10,300	1015358827
(2) 物語を織りなす人々	今井 卓爾	1991	9784585020134	¥6,900	¥10,300	1015358828
(3) 光る君の物語	今井 卓爾	1992	9784585020141	¥6,900	¥10,300	1015358829
(4) 京と宇治の物語;物語作家の世界	今井 卓爾	1992	9784585020158	¥6,900	¥10,300	1015358830
(5) 時代と習俗	今井 卓爾	1991	9784585020165	¥6,900	¥10,300	1015358831
(6) 語り・表現・ことば	今井 卓爾	1992	9784585020172	¥6,900	¥10,300	1015358832
(7) 美の世界;雅びの継承	今井 卓爾	1992	9784585020189	¥6,900	¥10,300	1015358833
(8) 源氏物語の本文と受容	今井 卓爾	1992	9784585020196	¥6,900	¥10,300	1015358834
(9) 近代の享受と海外との交流	今井 卓爾	1992	9784585020202	¥6,900	¥10,300	1015358835
(10) 研究文献目録	今井 卓爾	1993	9784585020219	¥10,300	¥15,400	1015358836
<b>古代文学講座 全11巻</b>						
古代文学の全体を見通す試みは、昭和9から13年に(1934~38)「上代文学講座」全5巻(春陽堂)がありました。それ以降、特に戦後、日本文学全体、文学史などの一部として扱われていますが、古代文学全体としてはありませんでした。この半世紀以上の歳月の間に、古代文学研究の水準は大きく変わっています。そして、ここ20年くらい、読みの方法、研究の方法自体が問われることもない、研究が個別化し、その方法ごとに多くのグループが結成され、それらがあまり交流なく活動するという状況になっています。						
(1) 古代文学とは何か	古橋 信孝	1993	9784585020400	¥8,200	¥12,200	1015358837
(3) 都と村	古橋 信孝	1994	9784585020424	¥8,200	¥12,200	1015358838
(4) 人生と恋	古橋 信孝	1994	9784585020431	¥8,200	¥12,200	1015358839
(5) 旅と異郷	古橋 信孝	1994	9784585020448	¥8,200	¥12,200	1015358840
(6) 人々のざわめき	古橋 信孝	1994	9784585020455	¥8,200	¥12,200	1015358841
(7) ことばの神話学	古橋 信孝	1994	9784585020462	¥8,200	¥12,200	1015358842
(8) 万葉集	古橋 信孝	1996	9784585020479	¥8,200	¥12,200	1015358843
(9) 歌謡	古橋 信孝	1996	9784585020486	¥8,200	¥12,200	1015358844
(10) 古事記・日本書紀・風土記	古橋 信孝	1995	9784585020493	¥8,200	¥12,200	1015358845
(11) 靈異記・氏文・縁起	古橋 信孝	1995	9784585020509	¥8,200	¥12,200	1015358846
(12) 古代文学研究史	古橋 信孝	1998	9784585020516	¥8,200	¥12,600	1015358847
<b>講座元禄の文学 全5巻</b>						
『元禄の文学』を総合的に捉えてみようとして、このたび『講座 元禄の文学』全5巻の刊行を企画した。現在学界の第一線で活躍中の新進気鋭の研究者の論考をも含め、近世文学研究の最高水準を示した諸論文は、元禄の文学の中心に迫り、その魅力を余すところなく解明することになる。						
(1) 元禄文学の流れ	浅野 晃	1992	9784585020073	¥6,900	¥10,300	1015358848
(2) 西鶴と元禄の小説(元禄文学の開花;1)	浅野 晃	1992	9784585020080	¥7,500	¥11,300	1015358849
(3) 芭蕉と元禄の俳諧(元禄文学の開花;2)	浅野 晃	1992	9784585020097	¥7,500	¥11,300	1015358850
(4) 近松と元禄の演劇(元禄文学の開花;3)	浅野 晃	1993	9784585020103	¥7,500	¥11,300	1015358851
(5) 元禄文学の状況	浅野 晃	1993	9784585020110	¥6,900	¥10,300	1015358852
<b>説話の講座 全6巻</b>						
『説話文学』というジャンルを再認識することであり、また、あるいは、いつしか自明のことであるかのようにみえるこのジャンルを解体することになるかも知れません。しかしながら『説話』が絶えず文学への最も鋭い問いかけであり続けることには変わりはないでしょう。今、性急な統一をもくろむのではなく、多様な志向を重んじ、こを互いの批判と議論の場にしたいと思えます。その先にある共同と連帯を目指す一歩として、この『説話の講座』がささやかな役割を果たすことができればと願う。						
(1) 説話とは何か	本田 義憲	1991	9784585020011	¥7,700	¥11,600	1015358853
(2) 説話の言説—口承・書承・媒体—	本田 義憲	1991	9784585020028	¥7,700	¥11,600	1015358854
(3) 説話の場—唱導・注釈—	本田 義憲	1993	9784585020035	¥9,000	¥13,500	1015358855
(4) 説話集の世界 1 古代	本田 義憲	1992	9784585020042	¥7,700	¥11,600	1015358856
(5) 説話集の世界 2 中世	本田 義憲	1993	9784585020059	¥10,100	¥15,100	1015358857
(6) 説話とその周縁—物語・芸能—	本田 義憲	1993	9784585020066	¥9,000	¥13,500	1015358858
<b>川端文学の世界 全5巻</b>						
第一巻から第三巻までは作品論。これまでの先行文献に立脚した上で、新たな読みの可能性を探るべく、論者それぞれの問題意識のもとに書き下ろされた論稿をここに集めた。第四巻は、川端文学と同時代作家・古典・諸芸術との関わりを整理し焦点を当て、影響関係の精緻な調査と川端作品に残されたその痕跡の解明を目的とした。第五巻は、作家川端康成の思想および世界観を様々な角度から照射して、川端文学における作品創造の源泉に到ることを目的としている。						
(1) その生成	田村 充正	1999	9784585020684	¥7,100	¥10,600	1015358859
(2) その発展	田村 充正	1999	9784585020691	¥7,100	¥10,600	1015358860
(3) その深化	田村 充正	1999	9784585020707	¥7,100	¥10,600	1015358861
(4) その背景	田村 充正	1999	9784585020714	¥7,100	¥10,600	1015358862
(5) その思想	田村 充正	1999	9784585020721	¥7,100	¥10,600	1015358863
<b>和歌文学講座 全10巻</b>						
和歌は日本文学史の根幹として、他の表現形態にも大きな影響を与え、日本文化を培いつつ確固たる伝統を形成して現在に至りました。戦後の日本文学研究の進展は著しく、文献学的に或いは文芸学的に深い研究が数多く重ねられていることはご承知の如くですが、近時作歌に似しむ人々の年令層も拡大され、それらの人々による多面的な知識への要求も表われております。学界の趨勢を反映して研究の一層の発展を促すと共に社会的需要にも応じようとして、この講座を企画致しました。						
(1) 和歌の本質と表現	藤平 春男	1993	9784585020226	¥10,300	¥15,400	1015358864
(2) 万葉集1	稲岡 耕二	1992	9784585020233	¥7,700	¥11,600	1015358865
(3) 万葉集2	稲岡 耕二	1993	9784585020240	¥10,300	¥15,400	1015358866
(4) 古今集	上野 理	1993	9784585020257	¥10,300	¥15,400	1015358867
(5) 王朝の和歌	上野 理	1993	9784585020264	¥10,300	¥15,400	1015358868
(6) 新古今集	有吉 保	1994	9784585020271	¥10,300	¥15,400	1015358869
(7) 中世の和歌	有吉 保	1994	9784585020288	¥10,300	¥15,400	1015358870
(8) 近世の和歌	島津 忠夫	1994	9784585020295	¥10,300	¥15,400	1015358871
(9) 近代の短歌	武川 忠一	1994	9784585020301	¥10,300	¥15,400	1015358872
(10) 現代の短歌	武川 忠一	1994	9784585020318	¥10,300	¥15,400	1015358873
<b>人間の運命(全18巻セット) —完全版—</b>						
	芹沢光治良	2013	9784585295594	¥71,300	¥107,000	1015358892
明治・大正・昭和の激動の世紀を、日本人はいかに苦難と苦悩の道を歩み、希望をつないできたか。時代の証言として描く近代史。序章となる本巻では、主人公・森次郎の誕生から、幼い頃の日々を描く。叔父・史郎の死を遠因に信仰に目覚め、全財産を捧げた父・常造は、母・兄とともに伝道師となり村を出る。残された次郎は、祖父母と2人の若い叔母と5人、苦しい生活を送ることになるが、貧困・悲哀・孤独は、次郎に幼い内から「人生とは何か?」について考えさせることになる…。						